



Algo Sensey



ホワイトペーパー

世界をリードするインテリジェントな量子化システム

Algo Senseyはブロックチェーンと人工知能の融合に専念する新型量子化投資
科学技術機関である



はじめに

科学技術の進歩とデータの爆発的な増加に伴い、量子化投資は過去数十年で急速に発展し、金融市場で重要な地位を占めている。伝統的な専門投資機関から新興のインターネット企業まで、量子化投資戦略を採用する参加者が増えている。

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターは2015年に誕生して以来、金融科学技術の波の中で頭角を現し、ブロックチェーンと人工知能の融合に専念する新しい量子化投資科学技術機関となった。

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターは壮大なビジョンを胸に、世界の量子化投資分野の革新的リーダーとなることに力を入れ、ブロックチェーンと人工知能の融合の最前線陣地で、新しい技術応用と投資戦略を絶えず模索し、投資家により効率的で正確な投資ソリューションを提供し、持続的な技術革新と最適化を通じて、インテリジェント化、自動化された量子化投資プラットフォームを構築し、投資家が複雑で変化の多い金融市場に簡単に対応できるようにする。

Algo Senseyは安全、透明、高効率の金融生態系を構築し、ブロックチェーン技術の脱中心化、改ざん不可などの特性を利用して、投資データの真実性と安全性を確保すると同時に、人工知能の強大なデータ分析能力を結合して、投資家に全面的で正確な市場情報と投資提案を提供し、市場の透明性と公正性を高めることを期待している。この生態系の中で、投資家、金融機関、科学技術企業は互惠・ウィンウィンを実現し、金融市場の安定した発展を共に推進することができる。

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターは創立以来、投資家のために価値を創造する初心を守ってきた。技術の融合と革新を絶えず推進し、ブロックチェーンと人工知能技術の数量化投資における応用を深く研究し、先進的なアルゴリズムとモデルを開発し、投資決定の正確性と効率を高め、ビッグデータ分析、機械学習などの技術手段を通じて、市場における潜在的な機会を掘り起こし、投資家により良質な投資戦略を提供する。

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターはその明確なビジョンと確固とした使命をもって、ブロックチェーンと人工知能が融合した量子化投資の分野で絶えず前進を模索しており、将来的には、Algo Senseyは引き続きその技術的優位性と革新能力を発揮し、投資家により大きな価値を創造し、金融市場の安定的な発展に貢献すると信じている。



ディレクトリ

1. 業界背景

1.1 伝統的な金融市場の数量化発展過程	04
1.2 ブロックチェーン技術が量子化に与える影響	06
1.3 人工知能と量子化の融合	08
1.4 人工知能による量子化投資の効率と正確性の向上	09
1.5 定量化の発展傾向	10
1.6 投資の価値と意義を定量化する	11

2. プラットフォームの紹介

2.1 プラットフォームの概要	13
2.2 Algo Senseyの使命とビジョン	15
2.3 チーム紹介	17
2.4 プラットフォームの利点	18
2.5 競争分析	22

3. 量子化システムの紹介

3.1 技術アーキテクチャ	23
3.2 Robovis量子化システム	25
3.3 人工知能とブロックチェーン技術	28
3.4 パフォーマンスと利点	30



4. 定量化された製品とサービス

4.1 投資製品の定量化	33
4.2 特定の顧客ニーズに対応したカスタマイズされた製品	34
4.3 コンサルティングとトレーニングサービス	35
4.4 量子化ヘッジファンド	36
4.5 定量化オプション/先物取引	36
4.6 量子化FOF	37
4.7 定量化管理	38
4.8 リスク管理	38

5. トークン経済

5.1 トークンの紹介	39
5.2 ASCトークンの応用場面	40
5.3 ASCの投資見通し	41

6. 発展計画

6.1 短期発展計画（1-2年）	42
6.2 中期発展計画（3-5年）	43
6.3 長期発展計画（5年以上）	44

7. 免責事項とリスクの提示

7.1 リスク提示と免責事項	45
----------------	----



I 業界背景

1.1 伝統的な金融市場の数量化発展の過程

伝統的な金融市場における量子化投資の台頭と発展は金融分野の重大な変革であり、その発展過程は前世紀中葉にさかのぼることができ、コンピュータ技術の進歩と金融理論の改善に伴い、量子化投資は徐々に理論から実践に向かい、そして過去数十年の中で著しい成果を収めた。

1.1.1 定量投資の起源

量子化投資の思想は早ければ20世紀半ばにさかのぼることができる。当時、一部の経済学者や数学者は、金融市場を分析するために数学モデルや統計的方法を活用しようと試み始めた。例えば、ハリー・マコヴィッツ（Harry Markowitz）は1952年に現代ポートフォリオ理論を提案し、この理論は数学モデルを通じて最適なポートフォリオを決定し、投資を定量化するために理論的基礎を築いた。

コンピュータ技術の発展に伴い、量子化投資は1970年代に始まった。一部の投資機関はコンピュータプログラムを運用して投資決定を行い始め、歴史データの分析とモデリングを通じて、市場における投資機会を探している。この時期の数量化投資は主に技術分析を主とし、価格、出来高などの市場データの分析を通じて、市場の動向を予測する。





1. 1. 2 定量投資の発展

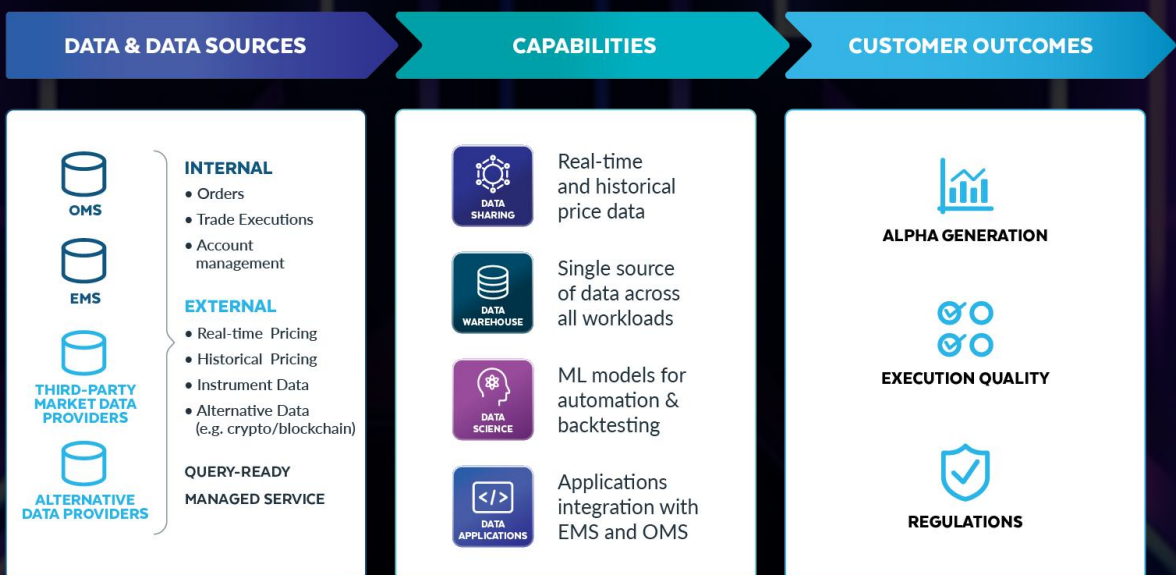
1980年代と90年代には、量的投資がさらに発展した。金融市場の不断の整備と金融理論の不断の革新に伴い、量的投資の戦略もますます多様化している。この時期、技術分析のほか、ファンダメンタルズ分析、統計的利ざや、イベント駆動などの戦略も量子化投資に広く応用され始めた。

同時に、コンピュータ技術の急速な発展も量子化投資に強大な技術支援を提供した。高速コンピュータと先進的なデータ分析ソフトウェアにより、量子化投資機関は大量の市場データを処理し、複雑な数学モデリングと統計分析を行うことができる。また、金融派生品市場の発展も量的投資により多くの投資ツールと戦略的選択を提供している。

1. 1. 3 定量投資の成果

過去数十年間、定量投資は伝統的な金融市場で顕著な成果を収め、定量投資は科学的方法とモデルを通じて、投資リスクと収益をより客観的に評価することができ、投資家により正確な投資決定根拠を提供することができる。定量投資はまた、投資とリスク管理を分散することにより、ポートフォリオのリスクを低減し、ポートフォリオの収益安定性を高めることができる。

例えば、ルネッサンス・テクノロジー（Renaissance Technologies）、ドイチュ・グループ（D. E. Shaw）などの有名な量子化投資機関は、過去数十年で驚くべき投資実績を上げている。これらの機関は、先進的な量的投資戦略と技術を活用することで、世界の金融市場で高いリターンを得ている。





1.2 ブロックチェーン技術が量子化に与える影響

ブロックチェーン技術の核心的特性の一つは脱中心化であり、これは量子化投資分野に深刻な取引モデルの変革をもたらした。

伝統的な金融市場では、取引は証券取引所や銀行などの中心化した機関に依存することが多い。これらの機関は取引において重要な役割を果たしており、売買双方の仲介、決済などを担当している。しかし、このような中心化した取引モデルにはいくつかの弊害がある。センター化機構の存在は取引のコストと複雑性を増加させ、取引は多層仲介機構の処理を経なければならず、取引費用が高く、取引プロセスも相対的に煩雑である。重要なのは、センター化機構は攻撃の目標になりやすく、ハッカー攻撃を受けたりシステム障害が発生すると、取引中断、データ漏洩などの深刻な結果を招き、投資家に大きな損失をもたらす可能性がある。

ブロックチェーン技術の脱中心化特性はこの局面を変えた。ブロックチェーンネットワークでは、取引は多くのノードによって共同で検証され、記録されており、単一の中心化機構は存在しない。これにより、取引はより直接的で効率的で安全になり、仲介機関の参加がないため、取引費用が大幅に減少し、投資家はより低コストで取引を行うことができる。

1.2.1 量子化されたデータセキュリティ

量子化投資において、データは極めて重要である。正確で信頼性の高いデータは数量化分析の基礎であり、投資戦略を制定する根拠でもある。ブロックチェーン技術の出現は、量子化分析により高いデータセキュリティと透明性を提供し、重要な意義を持っている。

ブロックチェーン技術の改ざん不可特性はデータの安全性を保証する。ブロックチェーン上では、取引データが記録されると改竄されない。これは、量子化分析に使用されるデータが真正で信頼性があり、人為的な要因に干渉されないことを意味します。従来の金融市場では、データ改ざんや偽造がしばしば発生しており、量子化分析に大きなリスクをもたらしている。ブロックチェーン技術の改ざん不能特性はこの問題を効果的に解決し、量子化分析により安全なデータ環境を提供した。

ブロックチェーン技術の透明性はデータの信頼性を高めた。ブロックチェーン上の取引記録は公開透明で、誰でも見ることができます。これにより、量子化分析は市場の状況をより全面的に理解し、分析結果の正確性と信頼性を高めることができる。同時に、透明性は情報の非対称性を減らし、市場リスクを下げるのにも役立つ。伝統的な金融市場では、情報の非対称性は普遍的に存在する問題であり、投資家は常に全面的で正確な市場情報を得ることが難しい。ブロックチェーン技術の透明性は情報の壁を打ち破り、投資家がより公平に市場競争に参加できるようにすることができる。



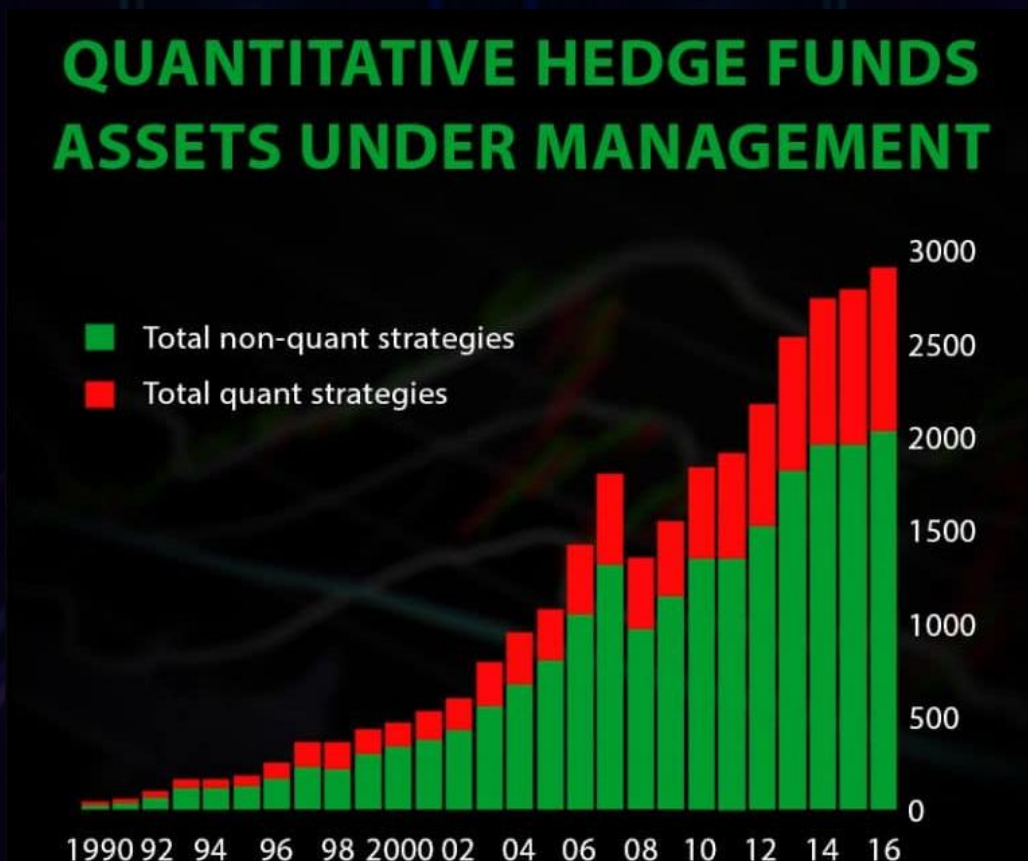
1.2.2 量化投資の発展

知能契約はブロックチェーン技術のもう一つの重要な応用であり、量子化取引において巨大な応用潜在力を持っている。

インテリジェント契約とは、ブロックチェーン上に符号化された条項と条件を自動的に実行する契約です。契約に規定された条件を満たすと、インテリジェント契約は自動的に対応する操作を実行し、手動で介入する必要はありません。定量的な取引では、インテリジェント契約を使用して、自動化された取引実行、リスク管理、資金管理などの機能を実現することができます。

インテリジェント契約は自動的な取引実行を実現することができる。定量的な投資戦略では、最適な投資機会を得るために、取引命令を迅速かつ正確に実行する必要があります。インテリジェント契約は、予め設定された取引戦略と条件に基づいて、自動的に取引命令を実行し、取引の効率と正確性を高めることができる。同時に、インテリジェント契約は人為的な要因の干渉を回避し、取引中の誤りやミスを減らすこともできる。

スマート契約はリスク管理に使用できます。定量的な取引において、リスク管理は非常に重要な一環である。インテリジェント契約では、あらかじめ設定されたリスク指標と条件に基づいて、損失の停止、収益の停止などのリスク制御措置を自動的に実行することができます。これにより、取引リスクを効果的に低減し、投資家の資金安全を保護することができます。





1.3 人工知能と量子化の融合

1.3.1 量子化戦略における機械学習の応用

科学技術の絶えずの進歩に伴い、人工知能技術、特に機械学習と深さ学習は、数量化投資分野での応用がますます広がっている。量子化投資はこれまでデータとモデルに依存して意思決定を行ってきたが、人工知能技術の導入は量子化戦略に新たなチャンスと挑戦をもたらした。

1.3.2 特徴抽出とデータ処理

量子化投資では、データの品質と特徴の抽出が重要である。機械学習技術は大量の金融データから価値のある特徴を自動的に抽出し、投資家が市場動向と資産特性をよりよく理解するのを助けることができる。例えば、主成分分析（PCA）などのディメンション低減技術を用いることにより、高ディメンションの金融データを低ディメンション空間に圧縮し、主要な特徴変数を抽出することができ、モデルの複雑度と計算コストを低減することができる。

蓄積ニューラルネットワーク（CNN）や循環ニューラルネットワーク（RNN）などの深さ学習技術は、時系列データを処理する上で独特の利点を持っている。CNNは金融データ中の局所的なパターンと空間的特徴を効果的に捉えることができ、RNNは株価の歴史的な動きなど、時系列的な特性を持つデータを処理することができる。これらのデータを深く学習することで、より複雑で深い市場法則を掘り起こし、量子化戦略により正確な予測を提供することができる。

1.3.3 モデル構築と最適化

機械学習と深さ学習技術は、より複雑で正確な量子化モデルを構築するために使用することができる。従来の量子化モデルは通常、複雑な金融市場データを処理する際に限界がある線形回帰、時系列解析などの方法に基づいている。人工知能技術は非線形のモデルを構築し、金融市場の複雑性と不確実性によりよく適応することができる。

例えば、サポートベクトルマシン（SVM）は、株価の下落を予測するために、高次元空間に最適な分類超平面を構築することができる。ランダムフォレストや勾配向上決定木（GBDT）などの統合学習方法は、複数の弱学習器を組み合わせることで強力な予測モデルを構築することができる。深さ学習における深さニューラルネットワーク（DNN）は、データ中の特徴とパターンを自動的に学習し、エンドツーエンドの予測を実現することができる。

また、人工知能技術はモデルの最適化と調整にも使用できます。遺伝的アルゴリズム、粒子群最適化などの最適化アルゴリズムを用いることにより、最適なモデルパラメータを自動的に探索し、モデルの性能と安定性を高めることができる。同時に、人工知能技術はモデルの適応調整を実現することができ、市場の変化に基づいてリアルタイムでモデルパラメータを更新し、量子化戦略の適応性とロバスト性を高めることができる。



1.4 人工知能は量子化投資の効率と正確性を高める

1.4.1 データ分析能力の向上

人工知能技術は歴史的価格データ、財務諸表データ、ニュース世論データなど、大量の金融データを処理することができる。これらのデータを深く学習し分析することにより、より豊富で正確な市場情報を掘り起こすことができ、数量化投資により強力なサポートを提供することができる。

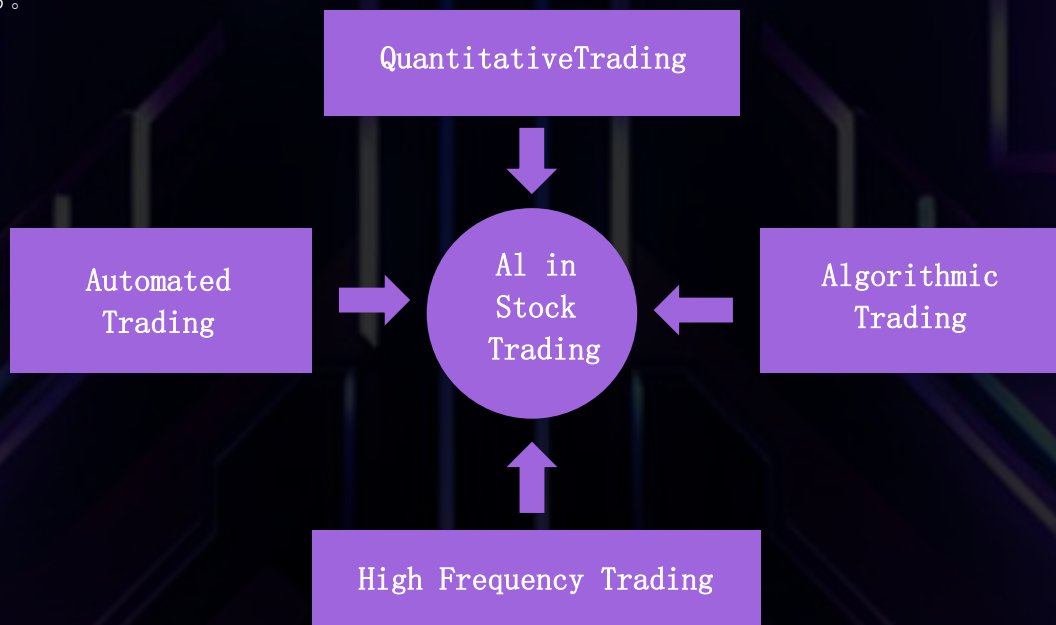
例えば、自然言語処理（NLP）技術は、ニュース、ソーシャルメディアなどのテキストデータを分析し、市場情緒、イベント影響などの情報を抽出することができる。これらの情報は伝統的な金融データと結合し、より全面的な量子化モデルを構築し、投資決定の正確性を高めることができる。

1.4.2 自動取引の実現

人工知能技術は数量化取引の自動化を実現し、取引効率と実行速度を高めることができる。機械学習と深学習アルゴリズムを使用することで、市場動向と取引信号を自動的に識別し、自動注文と取引実行を実現することができる。同時に、人工知能技術は取引過程に対してリアルタイムの監視とリスク制御を行い、取引の安全と安定を確保することができる。

1.4.3 リスク管理能力の強化

定量化投資は、市場リスク、信用リスク、運用リスクなど、さまざまなリスクに直面している。人工知能技術は大量の履歴データを分析し、リスクモデルを構築し、各種リスクの発生確率と影響程度を予測し、評価することができる。同時に、人工知能技術はリアルタイムのリスク監視と早期警報を実現し、投資ポートフォリオをタイムリーに調整し、リスク損失を低減することができる。





1.5 数量化の発展傾向

現在の金融市場では、量的投資が重要な投資方式になりつつある。量子化投資は数学モデルとコンピュータ技術に頼って、大量のデータを分析して処理して、市場の中の投資機会を探します。技術の絶えずの進歩、特にビッグデータ処理能力の向上、クラウドコンピューティングの応用及び量子コンピューティングなどの最先端技術の発展は、量子化投資にかつてない革新的なチャンスをもたらしている。

第一に、技術の融合はさらに深くなり、人工知能、機械学習と量子化戦略の結合はますます緊密になり、大量のデータの深さ学習とモード識別を通じて、量子化モデルはよりスマートで正確になり、複雑で変化の多い市場環境によりよく適応することができ、クラウドコンピューティング技術の広範な応用は量子化分析に強大な計算能力の支持を提供し、複雑なモデルの演算をより効率的にする。

第二に、多資産カテゴリと市場横断的な量子化が主流となり、量子化は単一資産カテゴリに限らず、株式、債券、先物、外国為替など多くの分野をカバーすることになる。市場間の定量化は異なる市場間の関連性と価格差を十分に利用し、より多くの投資機会を探し、資産の多元化配置を実現し、リスクを低減することができる。

第三に、量化におけるリスク管理の地位はより際立ち、金融市場の変動が激化するにつれて、量化戦略はリスク評価と制御により重視される。量子化モデルは、市場リスク、信用リスク、流動性リスクなどのさまざまなリスク要因をより正確に測定し、ポートフォリオを最適化することでリスクと収益のバランスを実現します。

第四に、量子化の普及度は絶えず向上するだろう。ますます多くの機関投資家や個人投資家が量的投資の優位性を認識し、積極的に量的戦略を採用して投資決定を行う。また、金融教育の発展も数量化知識の伝播を促進し、より多くの人に数量化投資方法を理解し、把握させる。

まとめ：量子化は未来において引き続き重要な役割を果たし、絶えず革新と発展を果たし、金融市場により高い効率、より正確な意思決定とより安定した投資収益をもたらす。





1.6 投資の価値と意義を定量化する

現在の複雑で変化に富んだ金融市場では、投資方式が次々と登場している。定量投資は新興の投資方式として、ますます多くの投資家の注目と愛顧を受けている。量子化投資は独自のデータ駆動戦略と科学的な分析方法で、投資家が安定した収益を創出するために新たな道を提供した。

1.6.1 定量投資による投資家の安定収益創出の意義

・投資家の収益ニーズへの対応

金融市場では、投資家の最終的な目標は安定した収益を得ることです。量子化投資は科学的な分析方法とデータ駆動の戦略を通じて、投資家に安定した収益を実現する方法を提供した。従来の投資方式に比べて、量的投資は市場における機会をより正確に把握し、投資リスクを低減し、投資家に安定した収益を創出することができる。

・金融市場の安定的な発展の促進

量的投資の発展は金融市場の安定した発展を促進することができる。一方、数量化投資は市場の効率を高め、取引コストを下げ、市場の流動性を促進することができる。一方、定量投資は分散投資やリスクコントロールなどの手段を通じて、市場の系統的なリスクを下げ、金融市場の安定的な発展を促進することができる。

1.6.2 データ駆動戦略による投資リスクの低減

・データ収集と分析

量子化投資の第一歩はデータ収集と分析である。投資家は株価、出来高、財務諸表などの情報を含む大量の履歴データを収集する必要がある。これらのデータの分析を通じて、投資家は市場における法則と傾向を発掘し、投資戦略の制定に根拠を提供することができる。

データ収集と分析の過程で、投資家は次の点に注意する必要があります。

- ・データの品質：投資家は収集されたデータが正確で完全で信頼性のあるものであることを確保する必要がある。
- ・データの時効性：投資家はデータの時効性を保証するために適時にデータを更新する必要がある。
- ・データ分析方法：投資家は適切なデータ分析方法、例えば統計分析、機械学習などを選択して、市場中の法則と傾向を掘り出す必要がある。



・モデル構築と最適化

データ収集と分析に基づいて、投資家は定量的な投資モデルを構築する必要がある。量子化投資モデルは、市場の動向や株式の価格を予測するための数学的および統計学に基づくモデルである。投資家は、回帰モデル、時系列モデル、機械学習モデルなどの異なるモデルを構築することで、投資戦略の正確性と安定性を高めることができる。

モデルの構築と最適化の過程で、投資家は次の点に注意する必要があります。

- ・モデルの合理性：投資家は構築されたモデルが合理的であり、市場の法則と傾向を正確に反映できることを確保する必要がある。
- ・モデルのパラメータ最適化：投資家はモデルの精度と安定性を高めるためにモデルのパラメータを最適化する必要がある。
- ・モデルの検証と評価：投資家はモデルの有効性と信頼性を確保するために構築されたモデルの検証と評価を行う必要がある。

・金融イノベーションの推進

量子化は金融製品の革新に強力なサポートを提供し、市場ニーズと顧客行動の分析を通じて、量子化はより個性的で多元化された金融製品を設計することができる。例えば、量子化モデルを利用して顧客のリスク選好、投資目標などを分析することができ、それによって顧客にカスタマイズされた財テク製品を提供することができる。同時に、数量化はまた金融市場の革新的な趨勢を研究することによって、金融派生品、構造的な製品などの革新的な金融製品を開発することができる。

量子化は金融データの迅速な処理と分析により、金融市場の情報透明性と取引効率を高めることができる。例えば、量子化投資は自動化取引システムを通じて、迅速な取引決定と実行を実現し、人為的な要素の干渉を減らし、取引の正確性と効率を高めることができる。同時に、数量化はまた市場データのリアルタイムモニタリングと分析を通じて、市場における機会とリスクをタイムリーに発見し、投資家により正確な市場情報を提供し、それによって金融市場の資源配置効率を高めることができる。

定量化された応用は金融サービスの分野を広げ、顧客により多元化された金融サービスを提供することができる。例えば、量子化モデルを利用して顧客の信用状況を評価し、顧客により便利な信用サービスを提供することができる。同時に、数量化はまた顧客の投資需要とリスク選好を分析することによって、顧客に個性的な投資顧問サービスを提供することができる。また、数量化は保険、リースなどの金融分野にも応用でき、顧客により全面的な金融サービスを提供することができる。

量化と金融科学技術の結合は、金融革新の発展をさらに推進するだろう。例えば、人工知能、ビッグデータ、ブロックチェーンなどの金融科学技術は量子化モデルと結合し、量子化分析の正確性と効率を高めることができる。同時に、金融科学技術はまた数量化投資により便利な取引プラットフォームとリスク管理ツールを提供し、数量化投資の発展を促進することができる。また、金融科学技術は金融製品の革新により広い空間を提供し、金融革新の継続的な深化を推進することができる。



2 プラットフォームの紹介

1.1 プラットフォームの概要

Algo Sensey量子化シンクタンクセンター（Algo Sensey Quantitative Think Tank Center）は2015年に設立され、ブロックチェーンと人工知能の融合に専念する新しい量子化投資科学技術機関である。設立以来、シンクタンクセンターは技術革新と市場ニーズの深い結合を通じて、世界の投資家に正確で効率的な投資ツールと戦略ソリューションを提供することに力を入れてきた。2017年、シンクタンクセンターは、先端技術で駆動されるインテリジェント化投資プラットフォームであるRobovisのコア量子化取引システムをリリースした。

Robovisの開発はCharles Langston博士が直接指導し、ブロックチェーン技術と人工知能の分野で名高い専門家である。Robovisはブロックチェーン技術と量子化システムのシームレスな結合を通じて、汎用トークンを橋渡しとして導入し、投資戦略の知能化を実現しただけでなく、ユーザーと長期的に調和した相互作用のコミュニティ生態を構築した。シンクタンクセンターの中核的な成果の1つとして、Robovisは過去数年間で多くの段階の発展と最適化を経験した：

- 2017年、システムは初代バージョンのコアアルゴリズム設計を創立し完成した、
- 2019年、システムは全面的なアップグレードを行い、投資戦略ライブラリとデータ処理能力を最適化した、
- 2021年、Robovisのコア機能が整備され、世界の多市場、多資産投資を処理する能力を備えている、
- 2023年、多輪内部測定と圧力試験を経て、システム機能は安定し、優れた表現を示した、
- 2025年、Robovisは市場の実戦的な試練を受け、9月に本格的な発売を計画している。



現在、量子化シンクタンクセンターの市場推定値は5億ドルに達し、業界でのリーダーシップと大きな潜在力を示している。シンクタンクセンターの開発計画によると、今後数年間で市場推定値を30億ドルに引き上げることを目標としている。その際、シンクタンクセンターは50億ドルの推定値で科学技術大手に買収され、株主に非凡なリターンをもたらすことを求める。

シンクタンクセンターは技術開発だけでなく、教育事業の発展も非常に重視している。教育課程とユーザーのトレーニングを通じて、シンクタンクセンターは多くの投資家に数量化投資理念と技術応用を伝授し、彼らがRobovisをよりよく利用して資産の付加価値を実現するのを助けた。この取り組みは、ユーザーのシンクタンクセンターへの信頼を深めただけでなく、市場におけるRobovisのコア競争力をさらに強固にした。

ユーザーコミュニティの構築において、量子化シンクタンクセンターはオープンで透明で効率的なインタラクティブプラットフォームを積極的に構築している。汎用トークンの設計により、ユーザーはコミュニティで意思決定に参加し、収益を共有し、システムの最適化を推進することができます。この双方向相互作用モデルはユーザーの粘性を高め、シンクタンクセンターの長期的な発展のために堅固な基礎を築いた。

将来的には、量子化シンクタンクセンターは技術駆動と市場志向を結合する理念を受け継ぎ、絶えず革新し、投資家が複雑な金融環境の中で長期的に安定した収益を実現するのを支援する。

Robovisが発売されるにつれて、シンクタンクセンターはより大きな突破を迎える自信があり、数量化投資分野に新たなベンチマークを打ち立てる。





2.2 アルゴ・センスの使命とビジョン

現在急速に発展している金融科学技術分野では、Algo Sensey量子化シンクタンクセンターは独自の革新理念と卓越した技術力で、業界のリーダーになりつつある。会社の使命とビジョンはその発展の方向標識であるだけでなく、絶えず前進する原動力の源でもある。

2.2.1 核心的使命

・技術革新が量子化投資をリード

Algo Senseyの核心的使命の一つは、持続的な技術革新を通じて、量子化投資分野の発展をリードすることである。金融市場では、伝統的な投資方式はしばしば人為的な要素に妨害され、意思決定過程は科学性とシステム性に欠けている。量子化投資は先進的な数学モデル、統計分析、コンピュータ技術を利用して、大量の金融データに対して迅速な処理と分析を行うことができ、それによってより科学的で正確な投資戦略を制定することができます。

Algo Senseyはブロックチェーンと人工知能の融合に集中し、この2つの最先端技術を量子化投資に応用した。ブロックチェーン技術の脱中心化、改ざん不可などの特性は、投資取引により高い安全性と透明性を提供し、人工知能はその強大なデータ分析と学習能力によって、市場における潜在的な法則と傾向を掘り起こし、投資決定に有力な支持を提供することができる。絶えず探索と革新を通じて、Algo Senseyは投資家により効率的で正確な数量化投資ツールと戦略を提供し、数量化投資業界の技術進歩を推進することに力を入れている。

・グローバル投資家のニーズに対応

世界の投資家は金融市場において、市場の変動、情報の非対称、投資リスクの高さなど、さまざまな課題に直面している。Algo Senseyの使命は、世界中の投資家に正確で効率的な投資ツールと戦略ソリューションを提供し、異なる投資ニーズを満たすことです。

プラットフォームの専門チームは金融専門家、データ科学者、エンジニアなどで構成されており、彼らは豊富な金融知識と実践経験を備えており、投資家のニーズと痛い点を深く理解することができる。市場に対する深い研究と分析を通じて、Algo Senseyはコア量子化取引システムRobovisのような個性的な投資製品とサービスを開発した。この先端技術によって駆動されるインテリジェント化投資プラットフォームは、投資家にビッグデータ分析、機械学習、ブロックチェーン技術応用とインテリジェント風制御などの機能を提供し、複雑な市場環境の中で資産の価値維持と付加価値の実現を支援することができる。



・金融科学技術の発展の推進

新型量子化投資科学技術機関として、Algo Senseyは金融科学技術の発展を推進する使命を担っている。金融科学技術の発展は金融市場の効率と透明性を高めるだけでなく、投資家により便利で効率的な金融サービスを提供することができる。

Algo Senseyは金融科学技術分野の革新と協力を積極的に参加し、世界の金融機関、科学技術企業、学術機関と共同で新しい技術応用とビジネスモデルを模索している。会社は業界シンポジウムの開催、研究報告の発表などの方式を通じて、自分の技術成果と経験を分かち合い、金融科学技術の発展に自分の力を貢献した。同時に、Algo Senseyは人材育成と導入を重視し、金融科学技術分野のためにより多くの専門人材を育成し、業界の持続可能な発展を推進している。

● 2.2.2長期発展ビジョン

・世界トップクラスの量的投資科学技術機関となる

Algo Senseyの長期的な発展ビジョンは、世界をリードする量的投資科学技術機関になることです。このビジョンを実現するために、会社は絶えず自分の技術力とサービスレベルを高め、市場シェアを拡大し、ブランドの知名度を高める。

技術面では、Algo Senseyは引き続き研究開発への投資を増やし、ブロックチェーンと人工知能の量子化投資への応用を絶えず模索し、革新する。会社は国内外のトップ科学研究機関との協力を強化し、共同で最先端技術研究を展開し、量子化投資技術の絶えずの進歩を推進し、Algo Senseyは絶えず自分の量子化取引システムを最適化し、アップグレードし、システムの性能と安定性を高め、投資家により良質なサービスを提供する。

市場面では、Algo Senseyは世界市場を積極的に開拓し、より多くの国際金融機関や投資家と協力する。会社はマーケティングとブランド建設を強化し、ブランドの知名度と名誉度を高め、良好な企業イメージを樹立する。市場シェアを拡大し続けることで、Algo Senseyは世界をリードする量子化投資科学技術機関となり、世界の投資家により専門的で効率的な金融サービスを提供することが期待されている。

・インテリジェント化金融生態系の構築

Algo Senseyの長期的な発展ビジョンには、スマート化された金融生態系の構築も含まれている。この生態系は量的投資、リスク管理、金融科学技術など多くの分野をカバーし、投資家に全方位の金融サービスを提供する。

量的投資の面では、Algo Senseyは引き続きより先進的な量的投資ツールと戦略を打ち出し、投資家の異なる投資需要を満たし、会社は他の金融機関との協力を強化し、共同で量的投資業務を展開し、市場競争力を高める。

リスク管理の面では、Algo Senseyはより完全なリスク管理制度とリスク評価モデルを構築し、投資家により科学的で正確なリスク評価と管理サービスを提供する。会社は保険会社、保証会社などの金融機関との協力を強化し、リスク管理業務を共同で展開し、投資リスクを低減する。



2.3 チーム紹介

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターはブロックチェーンと人工知能の融合に専念する新型量子化投資科学技術機構として、量子化アナリスト、技術専門家、ブロックチェーン専門家などからなるコアチームを持ち、彼らは卓越した専門素養と豊富な経験によって、会社の発展のために堅固な基礎を築いた。



Charles Langston博士（創業者兼最高経営責任者）

コンピュータ科学博士号を持ち、人工知能と機械学習の分野に専念している。多くの有名な金融科学技術会社で技術監督を務め、豊富な業界経験を積んだ。専門技能：アルゴリズム設計、データ分析とブロックチェーン技術を得意とし、全体戦略計画と技術方向を担当する。



Dawson・Aron（量子化アナリスト）

カナダ・モントリオール大学博士、ウォール街量子化取引専門家、現在はAlgoSensey量子化シンクタンクセンターの首席量子化アナリストである。AlgoSenseyチームでは、数学、統計学、金融理論を運用し、量子化投資戦略の開発と最適化を担当する極めて重要な役割を果たしています。



Grottaglie（チーフテクニカルスペシャリス

ト）
ブロックチェーン技術と分散システムについて10年以上の研究と開発経験がある。複数の成功したブロックチェーンプロジェクトに参加しており、深い技術蓄積を持っている。専門技能：知能契約開発、システムアーキテクチャ設計と安全性分析に精通し、Robovisプラットフォームの技術アーキテクチャとシステム安全を担当する。



Pietro・Mauro（最高経営責任者）

金融学の修士号を持ち、投資管理と運営管理に豊富な経験を持っている。大手投資機関で役員を務め、運営戦略と市場開拓を担当したことがある。専門技能：プロジェクト管理、市場分析とチーム建設を得意とし、AlgoSenseyの日常運営と市場普及を担当する。



Lssac•Leo（チーフ・マーケティング・オフィサー）

マーケティングと伝播学の学位を持ち、金融科学技術分野で8年以上のマーケティング経験がある。複数のベンチャー企業のためにマーケティング戦略を制定したことがある。専門技能：デジタルマーケティング、ブランド構築とユーザー獲得戦略に精通し、AlgoSenseyのブランド普及とユーザー増加を担当する。



Thompson（戦略顧問）

金融科学技術とブロックチェーン分野で有名な学者は、関連分野の研究論文を複数発表したことがある。現在、某有名大学金融学部教授。貢献：AlgoSenseyに業界トレンド分析と戦略提案を提供し、チームの長期発展計画の制定を支援する。



Geraldine（マーケティングコンサルタント）

金融マーケティングにおいて豊富な経験があり、多くの有名金融機関のために市場参入戦略を制定したことがある。貢献：AlgoSenseyにマーケティング戦略の指導を提供し、チームがターゲットユーザーをよりよく位置づけ、効果的な普及計画を立てるのを支援する。



M•Stephen（法律顧問）

法律博士号を持ち、金融法規とブロックチェーンコンプライアンスに専念している。複数のブロックチェーン会社に法律相談サービスを提供していた。貢献：AlgoSenseyが関連法律法規に従うことを確保し、プロジェクトにコンプライアンス提案を提供し、法的リスクを低減する。



2.4 プラットフォームの利点

金融科学技術の急速な発展の時代において、Algo Sensey量子化シンクタンクセンターはブロックチェーンと人工知能の融合に専念する独特な位置づけで、新型量子化投資科学技術分野で多くの顕著な優位性を示した。

2.4.1 技術融合の優位性

・ブロックチェーンと人工知能の強力な連携

Algo Senseyはブロックチェーンと人工知能という2種類の最先端技術を深く融合させ、量子化投資に新たなチャンスをもたらした。ブロックチェーン技術の脱中心化、改ざん不可、透明性などの特徴は、投資取引に高度な安全性と信頼保障を提供している。各取引は分散帳簿に記録され、データの真実性と完全性を確保し、詐欺や操作行為を効果的に防止する。

人工知能技術はその強大なデータ分析とモデル識別能力によって、大量の金融市場データを迅速に処理し、深く掘り下げることができる。機械学習アルゴリズムを通じて、人工知能は市場法則と傾向を自動的に学習し、投資意思決定に正確な予測と提案を提供することができる。この融合により、Algo Senseyは量子化投資において市場動態をより正確に把握し、リスクを低減し、投資収益率を高めることができる。

・技術革新の持続的駆動力

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターは常に技術革新を核心競争力とし、絶えず資源を投入して研究開発と探索を行い、会社の技術チームは業界の最新動態に関心を持ち続け、新しい技術理念と方法を積極的に導入している。例えば、ディープラーニングアルゴリズムとブロックチェーンのインテリジェント契約技術を組み合わせて、よりインテリジェント化された投資戦略とリスク制御メカニズムを開発する。

この持続的な技術革新により、Algo Senseyは競争の激しい量子化投資市場でリードを維持することができるだけでなく、投資家により先進的で効率的な投資ツールとソリューションを提供しています。



● 2.4.2 専門チームの優位性

・多様化する専門人材ポートフォリオ

Algo Senseyは量子化アナリスト、技術専門家、ブロックチェーン専門家、金融分野専門家などからなる多元化専門チームを持っている。量子化アナリストは深い金融数学と統計学の知識を備えており、量子化投資戦略を設計し、最適化することができる。技術専門家はソフトウェア開発とアルゴリズム設計に精通し、量子化取引システムの効率的で安定した運用を確保する、ブロックチェーンの専門家はブロックチェーン技術に対して深い研究と実践経験があり、それを投資分野に効果的に応用することができる、金融分野の専門家は金融市場の運営規則と監督管理政策を熟知し、会社の業務発展に専門的な指導を提供している。

この多元化された人材ポートフォリオにより、Algo Senseyは複雑な金融市場と技術的課題に直面した際に、各専門分野の優位性を十分に発揮し、協力して、顧客に全方位の良質なサービスを提供することができる。

・豊富な業界経験と専門的素養

チームメンバーの多くは豊富な金融業界と科学技術分野の経験を持っており、彼らはこれまでの仕事で多くの実践経験と成功例を蓄積してきた。これらの経験により、市場動向やお客様のニーズを迅速かつ正確に把握できるだけでなく、さまざまなリスクや課題に直面したときに賢明な意思決定を行うことができます。

また、Algo Senseyのチームメンバーは専門的な素養の向上を重視し、新しい知識と技能を絶えず学び、身につけている。彼らは積極的に業界訓練と学術交流活動に参加し、国内外の同業者と経験を分かち合い、視野を広げ、業界でのリーダーシップを維持している。

● 2.4.3 製品とサービスの優位性

・先進的な定量取引システム

Algo Senseyが発売したコア量子化取引システムであるRobovisは、先端技術によって駆動されるインテリジェント化投資プラットフォームである。このシステムはデータ分析、機械学習、ブロックチェーン技術の応用と智能風制御を一体に集め、高度な自動化と智能化レベルを持っている。

Robovisは大量の金融市場データをリアルタイムに分析し、処理し、市場の機会を迅速に捉えることができる。機械学習アルゴリズムを通じて、システムは絶えず投資戦略を最適化し、異なる市場環境に適応する。同時に、ブロックチェーン技術の応用は取引の安全性と透明性を確保し、智能風制御機能は投資リスクを効果的に低減した。



・パーソナライズされた投資戦略ソリューション

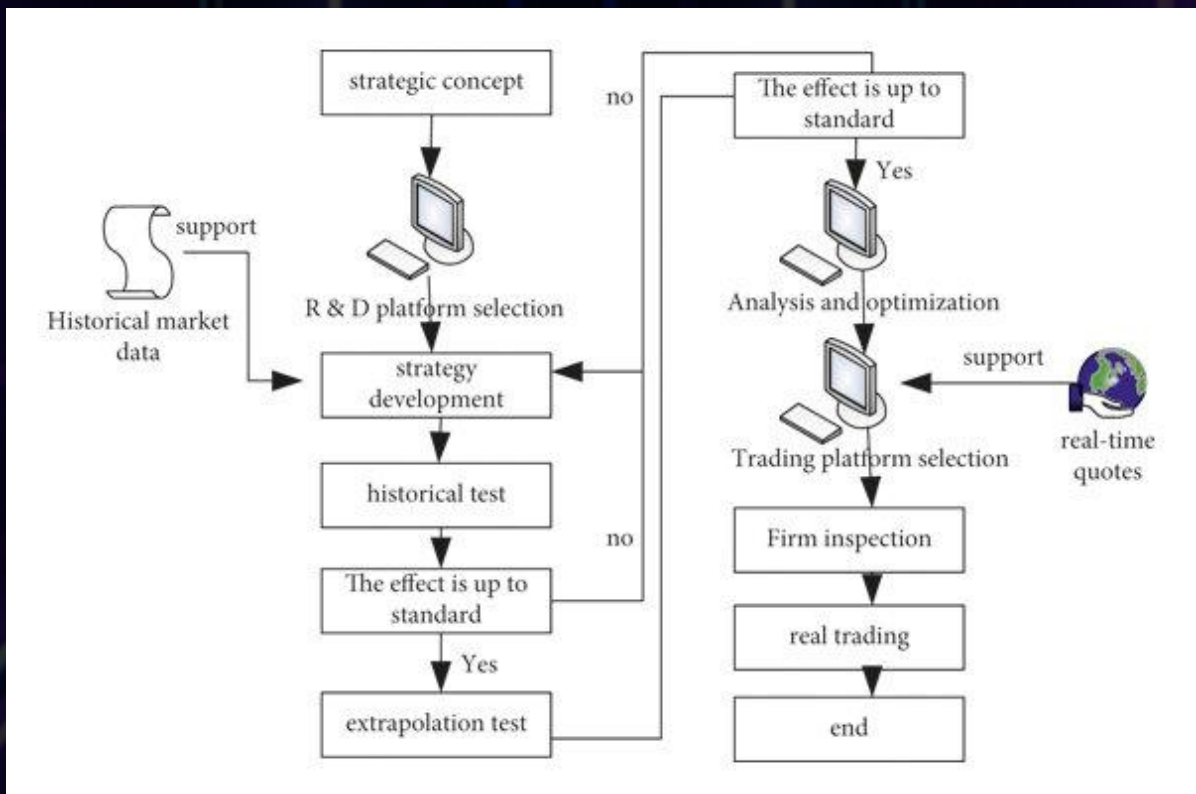
Algo Senseyは、異なる投資家が異なる投資目標、リスク選好、資金規模を持っていることをよく知っている。そのため、企業はお客様に個性的な投資戦略ソリューションを提供しています。お客様のニーズと状況を深く理解することにより、Algo Senseyの専門チームはお客様のためにその特徴に適した量的な投資戦略をカスタマイズし、お客様の資産の価値維持と付加価値の向上を支援します。

このようなパーソナライズされたサービスモデルは、お客様の満足度を高めるだけでなく、お客様の会社に対する信頼と忠誠度を高めることができます。

・優れたカスタマーサービス体験

Algo Senseyは常にお客様を中心に、お客様に良質なサービス体験を提供することに力を入れています。会社は完全な顧客サービスシステムを構築し、専門の顧客サービスチームを配置し、顧客のコンサルティングと需要にタイムリーに対応した。

投資戦略の策定中でも、取引システムの使用中でも、お客様は専門的で周到的なサービスサポートを受けることができます。Algo Senseyはまた、定期的に顧客に市場分析報告書と投資提案を提供し、顧客が市場動態をよりよく理解し、賢明な投資決定を行うのを支援している。





2.5 競合製品の分析

量子化投資とブロックチェーンの分野には、複数の競合他社が存在する。次に、主な競合他社とその特徴を示します。

• QuantConnect

特徴：開発者がアルゴリズム取引戦略を作成するためのオープンなプラットフォームを提供し、多種の資産カテゴリをサポートする。

利点：強力なコミュニティサポートと豊富な学習資源を持っている。

劣勢：インターフェースが複雑で、初心者ユーザーには友好的ではありません。

• 3Commas

特徴：通貨取引の暗号化に専念し、自動取引ロボットと戦略管理ツールを提供する。

利点：シンプルで使いやすく、一般ユーザーに適している。

劣勢：機能は相対的に限られており、深さの量子化分析能力が不足している。

• Alpaca

特徴：ゼロコミッション株式取引APIを提供し、開発者が独自の取引アプリケーションを構築するのに適している。

利点：柔軟性が高く、テクノロジーユーザーに適しています。

劣勢：量子化戦略のための専門的なツールとサポートが不足している。

• Algo Sensey:

特徴：ブロックチェーン技術と人工知能を結合し、ユーザーに全面的な数量化投資ソリューションを提供する。他のプラットフォームと比べて、取引ツールを提供するだけでなく、コミュニティの相互作用と教育サポートを強調しています。

インテリジェント化意思決定支援：先進的な機械学習アルゴリズムにより、Robovisはリアルタイムで市場データを分析し、投資戦略を自動的に調整することができる。このインテリジェント化機能により、ユーザーは目まぐるしく変化する市場で競争力を維持することができます。

脱センター化と透明性：ブロックチェーン技術を用いてすべてのトランザクション記録が透明で改ざんできないことを確保し、ユーザーの信頼を高めた。同時に、汎用トークンインセンティブメカニズムを通じて、ユーザーの参加感を高めた。

教育と教育資源が豊富：AlgoSenseyはユーザー教育を重視し、システム化カリキュラムを通じてユーザーが定量的な投資知識を身につけるのを助け、それによって全体的な能力を高める。この取り組みはユーザーのロイヤルティを強化するだけでなく、プラットフォームが新しいユーザーを引き付けるためにも強力なサポートを提供しています。



3

量子化システムの紹介

3.1 技術アーキテクチャ

金融科学技術分野では、量子化投資はその科学性、システム性、効率性によって、投資家の重要な選択になりつつある。Algo Sensey量子化シンクタンクセンターの量子化システムはその先進的な技術アーキテクチャを用いて、投資家に正確で効率的な投資ツールと戦略解決を提供した。この量子化システムの技術的アーキテクチャについて、Robovis量子化システム、

データ収集・処理モジュール、モデル構築・最適化モジュール、および取引実行・監視モジュール。

3.1.1 データ収集と処理モジュール

・データソースの広範性

データは量子化投資の基礎であり、Algo Sensey量子化システムのデータ収集モジュールは複数のルートから豊富で正確な金融市場データを取得することに力を入れている。これらのデータソースには、証券取引所、金融ニュースメディア、マクロ経済データベースなどが含まれるが、これらに限定されない。複数のデータソースとの連携により、システムは株式、債券、先物、外国為替などの多種の金融製品のリアルタイム価格、出来高、財務諸表などの情報を取得でき、後続の分析と意思決定に全面的なデータサポートを提供する。

・データ洗浄と前処理

収集された生データにはノイズ、欠落値、異常値などの問題があり、洗浄と前処理が必要である。Algo Sensey量子化システムのデータ処理モジュールは先進的なデータ洗浄アルゴリズムを用いて、データに対してノイズ除去、欠損値の補充、異常値の除去などの操作を行い、データの品質と信頼性を確保する。同時に、システムはデータに対して標準化と正規化処理を行い、異なるソースのデータに比較性を持たせ、後続のモデル構築と分析に統一的なデータフォーマットを提供する。

・データストレージと管理

データの記憶効率とアクセス速度を高めるために、Algo Sensey量子化システムは分散データベースとデータウェアハウス技術を採用し、処理後のデータを記憶し管理する。分散データベースはデータの分散型記憶と並列処理を実現し、データの記憶容量と処理速度を高めることができる、データウェアハウスはデータを統合して集約することができ、データ分析と意思決定により便利なデータアクセス方法を提供することができます。また、システムはデータバックアップとリカバリ技術を採用し、データの安全性と信頼性を確保しています。



3.1.2 モデル構築と最適化モジュール

・量子化モデルの選択と構築

Algo Sensey量子化システムは、平均回帰モデル、傾向追跡モデル、機械学習モデルなど、多様な量子化モデルの選択と構築をサポートする。異なる量子化モデルは異なる市場環境と投資戦略に適用され、投資家は自分の需要とリスク選好に応じて適切な量子化モデルを選択することができる。モデル構築の過程で、システムは先進的な統計分析と機械学習アルゴリズムを採用し、歴史データを分析し、発掘し、有効な市場特徴と法則を抽出し、予測能力のある量子化モデルを構築した。

・モデルパラメータの最適化

量子化モデルのパラメータ最適化はモデルの性能を高める重要な一環である。Algo Sensey量子化システムは遺伝アルゴリズム、アナログアニーリングアルゴリズムなどの最適化アルゴリズムを用いて、量子化モデルのパラメータを自動最適化する。これらの最適化アルゴリズムは、探索空間において最適なパラメータの組み合わせを迅速に見つけることができ、モデルの予測精度と安定性を向上させることができる。同時に、システムは人工パラメータの調整をサポートし、投資家は自分の経験と判断に基づいてモデルパラメータを微調整し、異なる市場状況に適応することができる。

・モデルの評価と検証

量子化モデルの信頼性と有効性を確保するために、Algo Sensey量子化システムは構築されたモデルを厳格に評価し、検証した。システムは収益率、シャープ比率、最大撤退などの多種の評価指標を採用し、モデルの性能を定量的に評価する。同時に、システムは歴史再測定とサンプル外テストなどの方法を採用して、モデルの予測能力を検証した。厳格な評価と検証を通じて、システムは性能の優れた量子化モデルを選別し、投資家に信頼できる投資決定根拠を提供することができる。





3.1.3取引実行と監視モジュール

・取引戦略の策定と実行

構築された量子化モデルと最適化されたパラメータに基づいて、Algo Sensey量子化システムは具体的な取引戦略を制定することができる。取引戦略には、購入、販売、減損、収益停止などの操作規則が含まれ、システムは市場状況に応じて自動的にこれらの取引戦略を実行し、自動取引を実現することができる。取引実行中、システムは高速取引インタフェースと先進的な取引アルゴリズムを採用し、取引の迅速、正確な実行を確保し、取引コストとリスクを低減する。

・取引リスクの監視と管理

取引リスクは定量投資において無視できない問題であり、Algo Sensey定量化システムは市場動態とポートフォリオリスクをリアルタイムで監視することによって、取引リスクに対して有効な監視と管理を行う。システムはリスク価値（VaR）、条件リスク価値（CVaR）などのリスク測定指標を採用し、ポートフォリオのリスクを定量的に評価する。同時に、システムは減損、収益停止、リスクヘッジなどのリスク制御措置を採用し、取引リスクを効果的に制御し、管理し、投資家の資産安全を確保する。

・取引結果の分析とフィードバック

取引実行が完了すると、Algo Sensey量子化システムは取引結果を分析し、フィードバックする。システムはデータ分析と可視化技術を採用し、取引結果を深く分析し、価値のある情報と経験教訓を抽出する。

3.2 Robovis量子化システム

量子化モデルの信頼性と有効性を確保するために、Algo Sensey量子化システムは構築されたモデルを厳格に評価し、検証した。システムは収益率、シャープ比率、最大撤退などの多種の評価指標を採用し、モデルの性能を定量的に評価する。同時に、システムは歴史再測定とサンプル外テストなどの方法を採用して、モデルの予測能力を検証した。厳格な評価と検証を通じて、システムは性能の優れた量子化モデルを選別し、投資家に信頼できる投資決定根拠を提供することができる。



● 3.2.1 Robovis量子化システムの技術アーキテクチャ

・データ収集と処理モジュール

Robovis量子化システムはまず、広範なデータ収集ルートを通じて、世界金融市場からの各種データを収集し、株価、出来高、財務諸表データ、マクロ経済データなどを含む。

収集されたデータは厳格な洗浄と前処理を経て、ノイズと異常値を除去し、データの正確性と信頼性を確保する。その後、データストレージと管理システムを通じて、処理後のデータを保存して、後続の分析と使用のために使用します。

・量子化戦略開発モジュール

データに基づいて、Robovis量子化システムは先進的な量子化戦略開発ツールとアルゴリズムを利用して、異なる市場環境と投資目標に適した各種の量子化戦略を開発した。

これらの戦略には、トレンド追跡戦略、平均回帰戦略、統計的利益戦略などが含まれます。戦略開発の過程で、システムは各種戦略に対して厳格な再測定と最適化を行い、戦略の有効性と安定性を確保する。

・リスク評価と管理モジュール

投資の安全性と安定性を確保するために、Robovis量子化システムには強力なリスク評価と管理モジュールも搭載されている。

このモジュールはポートフォリオのリスクを定量的に分析することにより、さまざまなリスク要因がポートフォリオに与える影響を評価し、対応するリスク制御措置を提供する。例えば、ストップロスポイントの設置、投資の分散などにより、投資リスクを低減する。

・取引実行モジュール

量子化戦略が決定され、リスク評価が行われると、Robovis量子化システムのトランザクション実行モジュールはトランザクション命令を実行する責任を負うことになる。

このモジュールは各金融取引所の取引システムとドッキングし、迅速かつ正確に取引命令を実行することができ、取引のタイムリー性と効率性を確保することができる。同時に、取引実行モジュールは取引プロセスをリアルタイムに監視し、市場の変化に対応するために取引戦略をタイムリーに調整する。



● 3.2.2 Robovis量子化システムの利点

・高効率性

Robovis量子化システムは先進的な技術とアルゴリズムを利用して、大量のデータを迅速に処理し、短時間で投資決定を生成することができる。伝統的な投資方式に比べて、投資決定の効率を大幅に向上させた。

・精准性

システムは厳格な量子化分析と再測定を通じて、量子化戦略の正確性と安定性を確保する。同時に、システムは市場の変化をリアルタイムに監視し、市場の変化に適応し、投資意思決定の正確性を高めるために戦略をタイムリーに調整する。

・科学性

Robovis量子化システムは科学的な量子化分析方法とモデルに基づいており、人為的な要素の干渉を回避し、投資決定をより科学的、客観的にする。同時に、システムは絶えず学習と最適化を行い、自身の性能と適応性を向上させる。

・リスク管理能力が高い

システムには強力なリスク評価と管理モジュールが搭載されており、ポートフォリオのリスクを定量的に分析し、対応するリスク制御措置を提供することができる。効果的に投資リスクを下げ、投資家の資金安全を保障した。

● 3.2.2 Robovis量子化システムの応用シーン

・資産管理

資産管理機関にとって、Robovis量子化システムは彼らが科学的で合理的な投資戦略を制定し、資産配置の効率と収益を高めるのを助けることができる。同時に、システムはポートフォリオのリアルタイム監視とリスク評価を行い、資産の安全を確保することもできます。

・投資顧問サービス

投資顧問はRobovis量子化システムを利用して、顧客により専門的で正確な投資提案を提供することができる。システムは顧客のリスク選好と投資目標に基づいて、顧客のために個性化された投資方案をカスタマイズし、そしてリアルタイムで投資ポートフォリオの表現を監視し、適時に戦略を調整することができる。

・個人投資家

個人投資家にとって、Robovis量子化システムは、市場と投資戦略をよりよく理解し、投資決定のレベルを高めるのに役立ちます。同時に、システムは簡単で使いやすい投資ツールと戦略を提供することができ、個人投資家にも数量化投資の優位性を享受させることができる。



3.3 人工知能とブロックチェーン技術

3.3.1 人工知能を利用したブロックチェーンデータの分析の最適化

・効率的なデータ処理能力

ブロックチェーン技術はその脱中心化、改ざん不可などの特性をもって、金融取引に高度な安全性と透明性を提供している。しかし、ブロックチェーン上のデータ量は膨大で複雑であり、従来のデータ分析方法では対応が難しい。人工知能の導入はブロックチェーンデータの分析に効率的なソリューションをもたらした。

機械学習アルゴリズムにより、人工知能は大量のブロックチェーンデータから特徴とパターンを自動的に抽出し、価値のある情報を迅速に識別することができる。例えば、量子化投資では、人工知能はブロックチェーン上の取引記録、知能契約の実行状況などのデータを分析し、市場動向と価格動向を予測することができる。このような効率的なデータ処理能力により、投資家はよりタイムリーに意思決定を行い、投資効率を高めることができる。

・正確な予測と意思決定のサポート

人工知能は大量のデータを処理するだけでなく、ディープラーニングなどの技術によって正確な予測を行うことができる。ブロックチェーンとの融合において、人工知能はブロックチェーン上の真実、信頼性のあるデータを利用して訓練を行い、予測の正確性を高めることができる。

例えば、人工知能はブロックチェーン上の異なる資産の取引履歴と価格変動を分析し、予測モデルを構築し、投資家により正確な投資提案を提供することができる。同時に、人工知能は市場の変化に基づいてリアルタイムに予測モデルを調整し、投資家に動的な意思決定支援を提供することもできる。このような正確な予測と意思決定のサポートは、投資家がリスクを下げ、投資収益を高めるのに役立ちます。

・インテリジェント契約の最適化

知能契約はブロックチェーン技術の重要な応用の一つであり、契約条項を自動的に実行し、取引の効率と安全性を高めることができる。人工知能は知能契約を最適化し、知能と柔軟性を高めることができる。

例えば、人工知能は知能契約の実行状況を分析し、潜在的な問題とリスクを発見し、改善提案を提出することができる。同時に、人工知能は市場の変化と投資家の需要に応じて、自動的に知能契約の条項を調整し、契約の適応性と柔軟性を高めることができる。このようなインテリジェント契約の最適化は、投資の定量化により信頼性の高い取引環境を提供し、取引リスクを低減することができる。



3.3.2量子化システムにおけるブロックチェーン技術の安全保障作用

・データの真正性と信頼性

量子化投資では、データの真正性と信頼性が重要である。ブロックチェーン技術の非中心化と改竄不可特性は、量子化システムにおけるデータの真正性と信頼性を確保することができる。

ブロックチェーン上の各トランザクションは複数のノードに記録され、暗号化と検証を経て、データの完全性とセキュリティを確保します。このようなデータの真実性と信頼性は量子化分析に堅固な基礎を提供し、投資家は量子化システムの結果をより信頼し、より賢明な投資決定を行うことができる。

・取引の安全性と透明性

定量的な投資は通常、大量の取引に関連し、取引の安全性と透明性は投資家の関心の焦点である。ブロックチェーン技術は、量子化システムにおける取引に高度な安全性と透明性を提供することができる。

ブロックチェーンの暗号化技術と分散帳簿を通じて、取引情報は安全に保存され、伝送され、改ざんや窃盗を防止する。同時に、ブロックチェーン上の取引記録は公開透明であり、投資家はいつでも取引の詳細を見ることができ、取引の公正性と合法性を確保することができる。このような取引の安全性と透明性は投資家の信頼を高め、量的投資の発展を促進することができる。

・データ改ざんや不正防止

金融分野では、データ改ざんや詐欺は深刻な問題だ。ブロックチェーン技術の改ざん不可特性はデータ改ざんと詐欺行為を効果的に防止し、量子化システムに安全保障を提供することができる。

ブロックチェーンにデータが記録されると、改ざんや削除はできません。この特性は悪意のある攻撃者が量子化システム中のデータを改ざんすることを防止し、分析結果の正確性と信頼性を保証することができる。同時に、ブロックチェーン上の取引記録は追跡でき、詐欺行為が発見されやすく追跡されやすくなり、金融取引の安全性が向上した。

人工知能とブロックチェーンの融合はAlgo Sensey量子化シンクタンクセンターに独特の特色と優位性をもたらした。人工知能を利用してブロックチェーンデータの分析を最適化することは、データ処理効率を高め、市場動向を正確に予測し、知能契約を最適化することができる、ブロックチェーン技術の定量化システムにおける安全保障作用は、データの真実性と信頼性、取引の安全性と透明性を確保し、データ改ざんと詐欺を防止することができる。この融合は量的投資により広い発展の見通しをもたらし、投資家により良質な投資サービスを提供する。



3.4 パフォーマンスと利点

3.4.1 高い精度と安定性

・データ駆動の正確な解析

Algo Sensey量子化システムの高精度は、まずそのマスマデータの深さマイニングと正確な分析に由来する。システムは広範なデータ収集ルートを通じて、世界金融市場からの各種データを収集し、株価、債券収益率、先物契約、外国為替レートなどを含む。これらのデータは厳格な洗浄と前処理を経て、ノイズと異常値を除去し、データの品質と信頼性を確保する。

データ分析の過程で、システムは先進的な統計分析と機械学習アルゴリズムを用いて、歴史データに対して深い研究を行い、有効な市場特徴と規則を抽出した。例えば、時系列分析、回帰分析などの方法により、システムは資産価格の動きを予測することができ、クラスタリング分析、因子分析などの方法により、システムは異なる資産間の相関性とリスク特徴を識別することができる。これらの正確な分析結果は投資意思決定に科学的根拠を提供し、投資の正確性を高めた。

・モデルの継続的な最適化と更新

高い精度を維持するために、Algo Sensey量子化システムはモデルを最適化し、更新し続けている。システムは遺伝アルゴリズム、シミュレーションアンニリングアルゴリズムなどの最適化アルゴリズムを採用し、量子化モデルのパラメータを自動的に調整し、絶えず変化する市場環境に適応する。同時に、システムは定期的にモデルを評価し、検証し、実際の取引結果に基づいてモデルを調整し、改善する。

また、システムの研究開発チームは金融市場の最新の動態と学術研究成果に密接に注目し、新しい理論と方法を絶えず導入し、量子化モデルの革新とアップグレードを行っている。例えば、人工知能技術の発展に伴い、システムは深さ学習、強化学習などの先進的な機械学習アルゴリズムを導入し、モデルの予測能力と適応性を高めた。

・厳格なリスクコントロール

安定性は投資システムを定量化する重要な性能指標の一つである。Algo Sensey量子化システムは厳格なリスク制御措置を通じて、システムがさまざまな市場状況で安定した運用を維持できることを確保している。システムはリスク価値（VaR）、条件リスク価値（CVaR）などのリスク測定指標を採用し、ポートフォリオのリスクを定量的に評価する。同時に、システムはまた停止、停止などのリスク制御メカニズムを設置し、市場に不利な変化が発生した場合、システムは投資戦略をタイムリーに調整し、損失を低減することができる。

また、システムは十分な圧力テストと再測定を行い、さまざまな極端な市場状況におけるシステムの表現をシミュレーションし、極端な市場環境においてもシステムが安定した運行を維持できるようにした。厳格なリスク制御により、Algo Sensey量子化システムは投資家に信頼性の高い投資ツールを提供し、投資リスクを低減した。



3.4.2 迅速な応答時間

・効率的なデータ処理技術

金融市場では、相場の変化が迅速であり、投資家は市場情報をタイムリーに取得し、意思決定を行う必要がある。Algo Sensey量子化システムは先進的なデータ処理技術を採用し、大量の市場データを迅速に処理することができる。システムは分散計算と並列処理技術を採用し、データ処理タスクを複数の計算ノードに割り当て、データ処理の速度と効率を高めた。

同時に、システムはデータキャッシュとプリロード技術を採用し、使用可能なデータを事前にメモリにロードし、データアクセスの時間遅延を減らす。これらの効率的なデータ処理技術により、システムは短時間で市場の変化に対応し、投資家にタイムリーな投資提案を提供することができます。

・迅速な取引実行能力

データ処理速度が速いほか、Algo Sensey量子化システムは迅速な取引実行能力を持っている。システムは高速取引インタフェースと先進的な取引アルゴリズムを採用し、ミリ秒レベルで取引命令の送信と実行を完了することができる。同時に、システムは複数の取引所やブローカーと協力関係を構築し、取引命令が市場に迅速に伝達され、取引の実行効率を高めることができるようにした。

迅速な取引実行能力は、投資家が市場の機会をつかむのに役立つだけでなく、取引コストとリスクを下げることもできます。市場の変動が大きい場合、迅速な取引実行能力は取引遅延による価格変動リスクを回避し、投資の収益を高めることができる。

・リアルタイム監視と早期警報メカニズム

市場の変化にタイムリーに対応できるようにするために、Algo Sensey量子化システムはリアルタイム監視と早期警報メカニズムも構築した。システムは市場相場、ポートフォリオリスクなどをリアルタイムで監視し、市場に異常な変化が発生したり、ポートフォリオリスクが事前設定した閾値を超えたりすると、システムは直ちに早期警報信号を発し、投資家に相応の措置を取るよう注意する。

リアルタイム監視と早期警戒メカニズムは、投資家が市場リスクをタイムリーに発見し、投資戦略を調整し、損失を回避するのに役立つ。同時に、システムはアラート信号に基づいてポートフォリオを自動的に調整し、リスクを低減し、投資の安定性を高めることもできる。



3. 4. 3業績表現

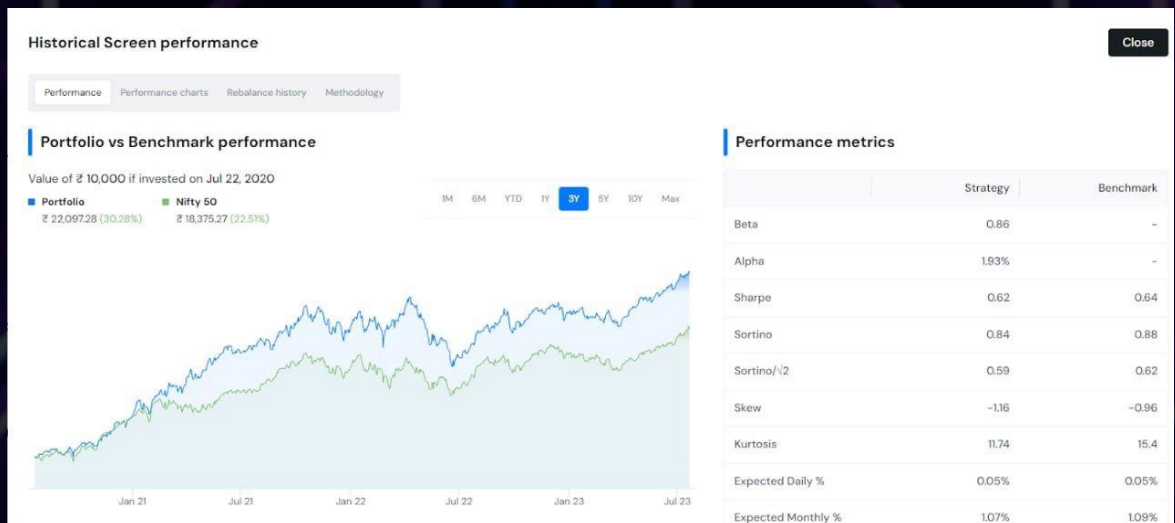
・歴史的業績の回顧

AlgoSenseyチームは先進的なアルゴリズムと豊富な市場経験によって、異なる市場環境の下で大きな適応能力を示し、大量データの分析とモデルの最適化を通じて、顧客のために穏健な資産付加価値を実現することに成功し、株式市場、先物市場、外国為替市場においても、AlgoSenseyは市場動向を正確に把握し、顧客のために価値を創造することができる。



・業績比較

同業界の他の量子化機関と比べて、AlgoSensey量子化シンクタンクセンターの業績表現はより際立っており、AlgoSenseyの戦略は収益安定性、リスク制御などの面で明らかな優位性を持っており、厳格なリスク評価と管理システムを通じて、リスクを低減しながら、高い収益収益収益収益収益を実現することができる。





4 定量化された製品とサービス

4.1 投資製品の数量化

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターはその卓越した技術と革新能力で、多様化した量子化投資製品を発売し、異なる投資家の需要を満たしている。

株式市場では、Algo Senseyが株式量的投資製品を提供している。大量の履歴データの分析と複雑なアルゴリズムモデルを通じて、潜在力のある株式を正確に選別する。これらの製品はリアルタイムで市場動態を監視し、異なる市場状況に応じて投資ポートフォリオを自動的に調整し、投資家のために安定した収益を獲得することができる。長期的な価値投資を追求する投資家も、短期的な帯域操作を追求する投資家も、その中で自分に合った戦略を見つけることができます。

先物市場では、Algo Senseyの量子化投資製品も好調だった。先進的なデータ分析技術とリスク制御モデルを利用して、先物価格の動きと変動を正確に把握する。製品は市場の変化に迅速に対応し、迅速に取引決定を行うことができ、投資家がリスクの高い先物市場で利益を得るのを支援する。

暗号化市場では、Algo Senseyが提供する量子化ツールは、暗号化市場で簡単かつ迅速に収益を得ることができ、さまざまな通貨の異なる取引プラットフォームでのリアルタイム検出と深さ分析を通じて、投資家に正確な取引信号を提供し、投資家が複雑で変化に富んだ暗号化市場で資産の付加価値を実現するのを支援する。

異なるリスク選好を持つ投資家を満たすために、Algo Senseyはまた、さまざまなリスク等級の定量的な投資製品を提供しています。保守型から急進型まで、投資家は自分のリスク負担能力と投資目標に応じて適切な製品を選択することができる。同時に、Algo Senseyの専門チームは投資家に個性的な投資提案とサービスを提供し、投資家が定量的な投資製品を十分に理解し、運用できるようにする。



4.2 特定の顧客ニーズに対応したカスタマイズされた製品

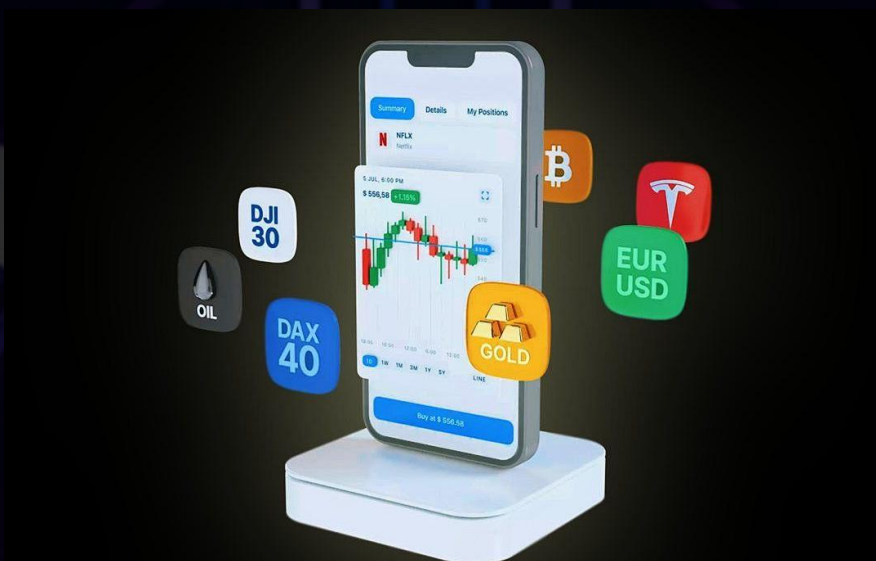
Algo Sensey量子化は、機関顧客が金融市場において独自のニーズと課題を抱えていることをよく知っているため、機関顧客のために独自の量子化ソフトウェアをカスタマイズし、複雑で多様な投資要件を満たすことに力を入れている。

機能カスタマイズの面では、Algo Senseyは機関顧客の業務モデルと投資戦略を深く理解し、顧客の特定の需要に基づいて、データ収集と分析、戦略再測定、リスク評価、取引実行などの全プロセスをカバーする量子化ソフトウェア機能モジュールをカスタマイズして開発する。例えば、高周波取引に専念する機関に対しては、取引実行速度と注文管理機能を最適化し、長期投資に重点を置く機関に対しては、データ分析とリスクアラート機能を強化する。

データカスタマイズサービスが重要です。機関顧客は通常、大量の専門金融データを処理する必要があり、Algo Senseyはそのためデータインターフェースをカスタマイズし、必要な市場データ、財務データなどの各種情報を効率的、正確に取得できるようにする。同時に、データ洗浄と前処理機能を提供し、データ品質を高め、正確な量子化分析のために基礎を築いた。

セキュリティと安定性は、機関のお客様が非常に注目している点です。Algo Senseyはソフトウェアをカスタマイズする際に、先進的な暗号化技術とセキュリティ保護措置を採用し、顧客のデータと取引の安全を確保している。同時に、厳格なテストと最適化を通じて、ソフトウェアの高負荷運転下での安定性を保証し、ソフトウェア故障による機構への重大な損失を回避する。

総括的に言えば、Algo Senseyの定量化は機関顧客のために専用の定量化ソフトウェアをカスタマイズすることによって、個性的なソリューション、強大な機能、高度なデータ安全性と安定した性能で、機関顧客が金融市場においてより効率的で正確な投資意思決定を実現し、その核心競争力を高めることを支援する。





4.3 コンサルティングとトレーニングサービス

Algo Sensey量子化シンクタンクセンターは先進的な量子化投資製品を提供するだけでなく、顧客に専門的なコンサルティングとトレーニングサービスを提供し、顧客の量子化投資分野での成功を支援する。

コンサルティングサービスでは、Algo Senseyには経験豊富で専門的な素養の高いチームがあります。彼らは顧客の投資目標、リスク負担能力、市場状況を深く理解し、顧客のために定量的な投資戦略をカスタマイズした。コンサルティングチームは、量子化分野に初参入した投資家に対しても、経験豊富な機関顧客に対しても的確なアドバイスを提供することができます。彼らは市場動向を深く分析し、お客様が投資機会を把握するのを支援するとともに、潜在的なリスクに対して早期警戒を行い、お客様に有効なリスク制御措置の制定を支援します。

トレーニングサービスはAlgo Senseyのもう一つの特色です。さまざまなレベルのお客様のニーズに対して、基礎入門から高度な実戦までの全方位的なトレーニングコースを提供します。初心者投資家のためのトレーニングコースは、投資を定量化するための基本的な概念、原理、方法をカバーし、投資を定量化するための認知を迅速に構築するのに役立ちます。一定の経験を持つ投資家にとって、カリキュラムは戦略開発、モデル最適化、リスク管理などの実戦スキルの向上にさらに重点を置いている。オンライン授業、オフライン講座、実戦訓練など、トレーニング方法は柔軟で多様で、顧客が数量化投資の核心知識と技能を十分に身につけることができることを確保する。

また、Algo Senseyのコンサルティングとトレーニングサービスは、お客様との相互作用とフィードバックを重視しており、トレーニングの過程で、お客様が積極的に質問し、議論に参加し、お客様の疑問にタイムリーに答えることを奨励しています。同時に、お客様のフィードバックに基づいてコンサルティングとトレーニングの内容を絶えず最適化し、お客様のニーズをよりよく満たすことができます。

技術協力とソリューション

デジタル化が急速に進んでいる今の時代、金融分野では先進技術への需要が高まっている。Algo Senseyはその強大な技術力と豊富な業界経験によって、金融機関との技術協力を積極的に展開し、企業に数量化ソリューションを提供し、金融革新と企業発展を推進するために重要な役割を果たした。



4.4 量子化ヘッジファンド

資本方式Algo Sensey量子化ヘッジファンドは、独自の強みと卓越したパフォーマンスで、多くの投資家の理想的な選択肢となっている。Algo Sensey量子化ヘッジファンドは先進的な量子化投資戦略を採用し、ビッグデータ分析、機械学習などの最先端技術を結合して、市場を深く洞察した。マス履歴データの発掘と分析を通じて、多因子モデル、傾向追跡モデルなどの多量の量子化戦略を構築し、市場における投資機会を正確に捉えることができる。

多因子モデルは、価値、成長、運動量などの要素を含む複数の次元から資産を評価し、投資価値のある資産ポートフォリオを選別する。トレンド追跡モデルは、市場のトレンド変化をタイムリーに捉え、勢いに乗って収益を得ることができる。これらの定量化戦略は投資意思決定の正確性と効率を高めるだけでなく、人為的情緒が投資意思決定に与える影響を低減する。

リスクコントロールはヘッジファンドを定量化する核心である。Algo Sensey量子化ヘッジファンドは、さまざまな手段で厳格なリスク制御を行っている。まず、多元化したポートフォリオを採用し、投資リスクを分散させる。基金は異なる資産カテゴリ、異なる業界、異なる地域の資産に投資し、単一資産または市場の変動による大幅な損失を回避する。株式先物、オプションなどのリスクヘッジツールを用いて、市場リスクをヘッジする。市場に不利な変化が生じた場合、ヘッジツールはファンドの損失を効果的に低減することができる。また、基金は厳格なリスク指標と停止メカニズムを設置し、リスク指標が予め設定された閾値を超えると、直ちに相応のリスク制御措置をとり、基金の安全を確保した。

4.5 定量化オプション/先物取引

Algo Senseyは金融科学技術分野のトップとして、その定量化オプション/先物取引サービスは投資家に新しいチャンスと挑戦をもたらした。Algo Senseyは量子化オプション/先物取引において一連の先進的な量子化戦略を採用した。大量の歴史データの分析と発掘を通じて、数学モデルと統計学方法を結合して、多量の取引戦略を構築した。これらの戦略は市場動向、価格変動、リスク特徴を正確に捉え、投資家に科学的で合理的な取引決定根拠を提供することができる。

例えば、オプション取引において、Algo Senseyの量子化戦略は、標的資産の価格動向、変動率などの要素に基づいて、異なるオプション契約の理論的価値と暗黙の変動率を計算することができる。投資家は、これらの情報に基づいて、適切なオプション契約を選択して購入または売却し、リスクヘッジまたは収益獲得の目的を達成することができます。先物取引では、量子化戦略は市場トレンドの判断、トレンド追跡取引または反転取引を行うことで、取引の成功率と収益率を高めることができる。



量子化取引の核心的な利点の1つは、その効率的な取引実行能力にある。Algo Senseyは先進的な取引技術とアルゴリズムを利用して、迅速で正確な取引実行を実現した。取引システムはリアルタイムで市場相場を監視することができ、予め設定された取引戦略に基づいて自動的に注文し、取引の効率とタイムリー性を大幅に高めた。同時に、Algo Senseyの取引システムは強力なリスク制御機能を備えている。取引の過程で、システムはリアルタイムで取引リスクを監視し、倉庫位置と止損止盈レベルを自動的に調整し、取引の安全性と安定性を確保することができる。また、取引システムは多種の取引品種と市場をサポートしており、投資家は自分のニーズに応じて異なるオプション/先物契約を選択して取引を行い、資産の多元化配置を実現することができる。

4.6 量化FOF

量子化FOFは、複数の異なるファンドに投資することで、投資リスクを効果的に分散することができる。異なるファンドは投資戦略、資産カテゴリ、リスク収益の特徴などの面で差があり、合理的な組み合わせ配置により、単一ファンドのリスク暴露を低減し、全体のポートフォリオの安定性を高めることができる。Algo Senseyは先進的な量子化分析技術と豊富な投資経験を駆使して、市場にある多くのファンドを深く研究し、選別する専門的な投資チームを持っている。ファンドの歴史的業績、リスク指標、投資スタイルなど多次元的な評価を通じて、優れた投資潜在力を持つファンドを選んでFOFポートフォリオを構成する。

金融市場は絶えず変化しており、量的FOFは市場の変化に応じてポートフォリオを動的に調整することができる。基金のパフォーマンスと市場動向をリアルタイムで監視することにより、組み合わせにおける基金の重みと配置比率を適時に調整し、異なる市場環境に適応し、最適なリスク収益バランスを追求する。リスク制御は量子化FOFの核心である。Algo Senseyは厳格なリスクコントロールシステムを構築し、ファンドの選択、ポートフォリオ構築から投資過程における監視と調整まで、リスクコントロールの原則に厳格に従っている。リスク指標の設定、損失抑制メカニズムなどの措置を通じて、ポートフォリオが制御可能なリスク範囲内で運行することを確保する。





4.7 量子化されたホスト

Algo Senseyは業界のトップとして、その量子化された信託管理製品とサービスは投資家に堅固な保障を提供して、Algo Sensey量子化信託管理サービスは先進的な技術プラットフォームに頼って、投資家に安定的で、効率的な信託管理環境を提供している。その強大なサーバークラスと高速ネットワーク接続は、取引データの迅速な転送と処理を確保し、遅延を最大限に削減し、取引戦略の実行を量子化するために有力な保障を提供する。同時に、Algo Senseyには専門的な技術チームがあり、変化する市場ニーズに対応するためにホスティングシステムの最適化とアップグレードを続けています。システムの安全性、安定性、機能性にかかわらず、常に業界をリードしています。技術チームはまた、投資家の特殊なニーズに応じて、個性的な技術ソリューションを提供し、投資家の定量的な取引戦略が円滑に実施できるようにします。

Algo Senseyはまた、定期的に投資家に信託報告書を提供し、資金状況、取引記録、リスク評価などの情報を詳細に示し、投資家が自分の投資状況を一目で見ることができるようにします。このような透明なサービスモデルは、投資家の信頼感と満足度を高めている。Algo Senseyの量子化ホスティングサービスを通じて、投資家は技術やリスクの問題を心配することなく、量子化取引戦略の開発と最適化により多くの精力を注ぐことができる。専門的な技術サポート、厳格なリスクコントロール、優れた顧客サービスは、投資家のために安全で安定した投資環境を作り、投資家の安定した収益の実現に役立ちます。

4.8 リスク管理

金融分野では、リスク管理が重要です。Algo Senseyは、卓越した製品とサービスで、お客様に包括的で効果的なリスク管理ソリューションを提供します。

まず、Algo Senseyには先進的なリスク評価モデルがあります。大量の履歴データの分析とリアルタイム市場モニタリングを通じて、異なる投資製品と戦略のリスクレベルを正確に評価することができます。取引の量子化、ポートフォリオ管理、その他の金融業務にかかわらず、事前に潜在リスクを正確に量子化し、意思決定に科学的根拠を提供することができます。

次に、厳格なリスク制御措置はAlgo Senseyの大きな特色である。停止線、リスク早期警報メカニズムなどを設置し、リスクが許容範囲を超えた場合に速やかに行動できるようにする。同時に、市場変動や突発事象に対して高度な感受性を持ち、リスク損失を低減するための戦略を迅速に調整することができる。

また、Algo Senseyは専門的なリスク管理コンサルティングサービスを提供しています。経験豊富な金融専門家で構成されたチームは、お客様の具体的なニーズとリスク選好に基づいて、リスク管理方案をカスタマイズします。お客様がリスクを理解し、リスクソースを識別し、効果的な対応策を提供するのを支援します。

製品設計においても、Algo Senseyはリスク管理要素を十分に考慮している。製品に合理的なリスク収益特性があることを確保し、顧客の収益期待を満たすとともに、リスクを許容範囲内に抑えることができる。多元化した製品ポートフォリオにより、リスクをさらに分散し、全体投資の安定性を高める。



5

トークン経済

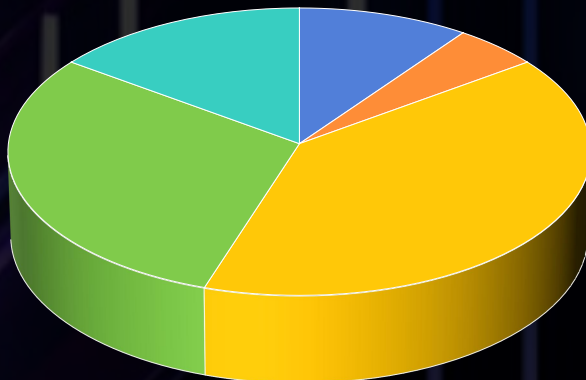
5.1 トークンの紹介

ブロックチェーン技術の発展に伴い、デジタル通貨は金融分野の新たな寵愛となりつつある。Algo Senseyプラットフォームはこの傾向を鋭敏に捉え、唯一の価値トークンASCの発行を決定した。5億枚の発行総量、永遠に増発しない特性は、ASCの価値安定性に堅固な基礎を提供した。プラットフォームの発展がもたらす価値はすべてASCの上に賦与され、これはASCがプラットフォームの発展の重要な証人と受益者になることを意味する。

- プロジェクト名: Algo Sensey
- トークン名: ASC
- 発行総量: 5億枚

ASCの具体的な割り当ては以下の通りである:

- 量子化財団保有: 10%
- 量子化シンクタンクチーム運営保有: 5%
- Robovis開発チーム保有: 40%
- STO発行+流通シェア: 30%
- 市場販売における空投シェア: 15%



- STO発行+流通シェア: 30%
- Robovis開発チーム保有: 40%
- 量子化シンクタンクチーム運営保有: 5%
- 量子化財団保有: 10%
- 市場販売における空投シェア: 15%



5.2 ASCトークンの使用シーン

・取引手数料支払の定量化

Algo Senseyプラットフォーム上で定量的な取引を行う場合、ユーザはASCトークンを使用して取引手数料を支払うことができる。従来の支払い方法と比べて、ASCトークンを使用した手数料の支払いは一定の優遇政策を受ける可能性があり、それによって取引コストを下げることができ、これはユーザーに便利な支払い方法を提供するだけでなく、ASCトークンの流通性と実用性を増加させる。

・ポートフォリオ管理費用精算

Algo Senseyプラットフォームを使用してポートフォリオ管理を行っているユーザーに対しては、管理費用をASCトークンで決済することができます。プラットフォーム上のポートフォリオ管理サービスの最適化と拡張に伴い、ASCトークンに対する需要も増加します。例えば、ユーザーは自分の投資規模と需要に応じて、異なるポートフォリオ管理方案を選択し、ASCトークンを使用して相応の費用を支払うことができます。

・プラットフォームガバナンスへの参加

ASCトークン保有者はAlgo Senseyプラットフォームのガバナンス決定に参加することができる。プラットフォームは知能契約の方式を通じて、トークン所有者に投票権を与え、プラットフォームの重要事項を採決することができ、例えばプラットフォーム規則の改正、新機能の発売など、これによりプラットフォームの発展はより民主的で透明になり、同時にユーザーのプラットフォームに対する帰属感と参加度も強化された。

・ユーザー貢献のインセンティブ

ユーザーがプラットフォームの生態建設に積極的に参加することを奨励するために、Algo SenseyプラットフォームはASCトークンを使用してユーザーの貢献を奨励することができる。例えば、ユーザーは価値のある取引戦略を提供し、プラットフォームのコミュニティ討論に参加し、プラットフォームの脆弱性を発見する方法でASCトークン奨励金を得ることができ、この激励メカニズムはプラットフォーム生態の良性発展を促進し、ユーザーの活躍度と忠誠度を高めることができる。

・貸借と担保

ユーザーはASCトークンを担保として、プラットフォーム上で貸借サービスを受けることができる。プラットフォームはASCトークンの価値と市場状況に基づいて、ユーザーに相応の貸借額を提供することができ、これはユーザーに柔軟な融資方式を提供するとともに、ASCトークンの金融属性を増加させる。

・クロスボーダー決済

ブロックチェーン技術の利点を利用して、ASCトークンは国境を越えた支払いと決済に重要な役割を果たすことができる。ユーザーはASCトークンを使用して国境を越えた取引を行うことができ、伝統的な金融機関を通じて、取引コストと時間を下げる必要はなく、世界経済の一体化とデジタル通貨の普及に伴い、ASCトークンの国境を越えた支払いと決済分野での応用の見通しは広い。



5.3 ASCの投資見通し

・長期投資価値

ASCの発行総量は限られており、決して増発せず、プラットフォームの発展による価値はすべてASCの上に賦与されるため、ASCは比較的に高い長期投資価値を持っている。投資家は長期的にASCを保有し、プラットフォームの発展による配当金を共有することで、資産の付加価値を実現することができる。

・短期投資機会

Algo Senseyプラットフォームの発展と市場のASCに対する認可度の向上に伴い、ASCの価格も変動するだろう。これは投資家に短期投資の機会を提供した。投資家は市場動向と技術指標を分析することで、ASCの価格変動を把握し、短期的な収益を実現することができる。





6 開発計画

6.1 短期発展計画（1-2年）

・人材建設

1. 定量分析、金融工学、データ科学などの分野の専門人材を積極的に募集し、高素質で革新精神に富んだチームを設立する。
2. 内部研修と知識共有活動を展開し、チームメンバーの専門技能と総合素質を向上させる。

・データ収集と整理

1. 完全なデータ収集ルートを確立し、金融市場データ、マクロ経済データなどの関連情報を幅広く収集する。
2. 収集したデータを整理、洗浄、保存し、データの正確性と可用性を確保する。

・量子化戦略の開発

1. 収集したデータに基づいて、量子化戦略の研究開発を展開する。株式、先物、外国為替などの分野の量的取引戦略を重点的に研究開発する。
2. 戦略再測定システムを構築し、研究開発の戦略に対して厳格な再測定と最適化を行い、戦略の有効性と安定性を確保する。

・顧客開拓

1. 金融機関、純価値の高い顧客などの潜在顧客と積極的にコミュニケーションと協力をを行い、Algo Sensey量子化シンクタンクセンターのサービスと製品を普及させる。
2. カスタマイズされた量子化戦略ソリューションを提供し、異なる顧客のニーズを満たす。



6.2 中期発展計画（3-5年）

・技術のアップグレード

1. 研究開発資源を継続的に投入し、量子化分析技術とアルゴリズムを向上させる。人工知能、機械学習などの先進技術を導入し、戦略の知能化レベルを高める。
2. データ処理とストレージシステムを最適化し、データ処理効率とストレージ容量を向上させる。

・製品革新

1. 量子化投資ファンド、量子化ヘッジ製品など、多様な量子化製品を開発する。異なるリスク選好顧客の投資ニーズを満たす。
2. 定量化戦略取引プラットフォームを提供し、顧客に便利な戦略取引と管理サービスを提供する。

・業界連携

1. 国内外の有名な量子化投資機関、金融科学技術会社などとの協力と交流を強化する。量子化研究とプロジェクト協力を共同で展開し、業界の影響力を高める。
2. 業界標準の制定と学術研究活動に参加し、投資業界の発展を定量化するために貢献する。

・リスク管理

1. 完全なリスク管理システムを構築し、定量化戦略のリスクに対して全面的な評価と監視を行う。お客様の資産の安全性を確保します。
2. リスクアラートシステムを開発し、潜在的なリスクイベントをタイムリーに発見し、対応する。



6.3 長期発展計画（5年以上）

・グローバルレイアウト

1. 国際市場を徐々に開拓し、世界の主要金融センターに支店を設立する。世界中のお客様に良質な量的投資サービスを提供します。
2. 国際金融機関や投資家との協力を強化し、国際競争力を高める。

・金融科学技術革新

1. 金融科学技術の発展傾向に引き続き注目し、ブロックチェーン、ビッグデータ、クラウドコンピューティングなどの新技術の定量化投資分野への応用を積極的に模索する。
2. 革新的な金融製品とサービスを提供し、業界の発展の流れをリードする。

・社会的責任

1. 企業の社会的責任を積極的に履行し、環境保護、社会公益などの分野に注目する。投資や寄付などを通じて、社会に貢献する。
2. 数量化投資人材を育成し、数量化投資業界の持続可能な発展を推進する。

・ブランド構築

1. 国際的な影響力を持つ定量的な投資ブランドを構築する。良質なサービス、革新的な製品、良好な口コミを通じて、業界のベンチマークを樹立する。
2. ブランドの宣伝と普及を強化し、ブランドの知名度と名誉度を高める。



7 免責事項とリスクの提示

7.1 リスク提示と免責事項

本書では、プロジェクトに関する情報のみを提供します。本書または文書中のいかなる内容も誘致、購入を提案し、いかなる証券、先物、オプションまたはその他の金融ツールを販売し、あるいはいかなる司法管区のいかなる人にいかなる投資提案またはサービスを提供したり提供したりしてはならない。本書に記載されている内容は、投資提案を構成したり、証券の適用性について意見を提供したりするものではありません。過去の表現は必ずしも未来の表現を表すものではありません。本書のいかなる予測、市場の将来性、または推定はいくつかの仮説に基づく展望的な記述であり、発生する実際のイベントを示すものと見なされるべきではありません。すべての材料は信頼できる情報源に基づいて作成されていますが、絶対的な正確性は保証されていません。意向両替人は自分で決定して両替を行う場合、そのようなリスクを完全に受け入れ、そのためにすべての相応の結果または結果を自分で負担したいと考えている。

財団およびチームは、Algo Senseyへの参加による直接的または間接的な損失を一切負担しないことを明らかにしています。これには次のものが含まれますが、これらに限定されません。

- ユーザーの取引操作による経済的損失、
- 個人の理解によって生じたいかなる誤り、不注意または不正確な情報、
- 個人が各種ブロックチェーン資産を取引することによる損失及びそれによるいかなる行為。

Algo Sensey開発と運営チームは、Algo Senseyの開発、維持、運営には無数のリスクが存在し、チームの制御を超えることが多いと信じている。このホワイトペーパーで説明されているその他の内容に加えて、各ASCデジタル資産の購入者は、ビジネスプラットフォームで使用される暗号化されたデジタル通貨であるASCを熟読し、理解し、注意深く考慮する必要があります。ASCを交換することは投資ではなく、ASCが必ず価値を高めることを保証することはできず、場合によっては価値が下がる可能性があり、ASCを正しく使用していないユーザーはASCデジタル資産を使用する権利を失う可能性がある。財団およびチームの発起人は現在、ASCを交換するリスクをユーザーに明確にしており、ユーザーが参加すると、以下のリスクを明確に知って完全に理解していると考えられなければならない。



情報開示リスク：本白書が発表された日まで、Algo Senseyは引き続き改善されており、その经营理念、共通認識メカニズム、推論アルゴリズムとコード、その他の技術詳細とパラメータは頻繁に随時変化と更新される可能性がある。このホワイトペーパーにはASCの最新の重要な情報が含まれていますが、完全ではありません。また、Algo Sensey開発チームと運営チームが特定の目的のために時々調整と更新を行っています。Algo Senseyの開発と運営チームは能力がなく、参加者にASCの開発における技術的詳細を伝える義務がないため、情報開示の不十分さは避けられず、理にかなっている。

市場競争によるリスク：取引所プラットフォームは競争が非常に激しい分野であり、多くのチームが計画して開発に着手しており、競争は残酷であるが、この時代にはどんな良い概念も、創業会社も成熟した会社もこの競争のリスクに直面するだろう。しかし、私たちにとって、これらの競争はすべて発展過程の原動力である。

法的政策リスク：ASCはさまざまな国の主管機関によって規制される可能性があり、暗号化通貨の発行は極めて革新的であるため、世界中のほとんどの国で法的空白があり、業界には極めて大きな法的および政策的不確実性がある。

価格変動リスク：公開市場で取引されると、暗号化トークンは通常価格変動が激しい。短期的には価格変動がよく発生する。この価格はビットコイン、コイン・アンド・コイン、ドル、またはその他の通貨で計算することができます。この価格変動は、市場力（投機売買を含む）、規制政策の変化、技術革新、取引所の入手可能性、その他の客観的な要因による可能性があり、この変動は需給バランスの変化を反映しているAlgo Senseyの開発と運営チームがいかなる二級市場の取引にも責任を負わないことを反映している。ASC取引価格に関わるリスクはトレーダー自身が負担する必要がある。